

第4学年

図画工作科

【教科目標】

- 豊かな発想や創造的な技能などを働かせ、その体験を深めることに関心をもつとともに、進んで表現する態度を育てるようにします。
- 材料などから豊かな発想をし、手や体全体を十分に働かせ、表し方を工夫し、つくり出す能力、デザインの能力、創造的な工作の能力を伸ばすようにします。
- 自分たちの作品や身近にある作品、材料のよさや美しさなどに関心をもってみるとともに、それらに対する感覚を高めるようにします。

【評価の観点】

- 自分の思いをもち、進んで表現や鑑賞の創造活動を楽しみ、つくり出す喜びを味わう。
- 感じたことや考えたことなどをもとに、想像力を働かせながら自分らしい発想をし、よさや美しさなどを考え、豊かに表現する。
- 表したい思いや意図に応じて創造的な技能を働かせたり、造形感覚を生かしたりしながら表し方を工夫する。
- 造形作品などに関心や親しみをもち、そのよさや美しさなどを感じ取ったり、味わったりする。

【学習予定】

学期	学習すること
前期	<ul style="list-style-type: none">○絵の具のふしぎ（絵）○ざいりょう物語（造形・つくる）○キラキラ光る絵（絵）○ひもでつくろう（立体）○お話の世界（つくる・絵）○きょうかしよびじゅつかん（鑑賞）
後期	<ul style="list-style-type: none">○コロコロガラート（つくる）○ワンダーランドへようこそ（絵・立体・鑑賞）○ゆめをひろげて（絵）○ハッピーカード（つくる）○木から生まれた世界（版画・絵）○へんしんパッ！（造形）○卒業おめでとう壁画（つくる）